

台湾文化の現在

連続講演会とシンポジウム

《主催》名古屋大学大学院国際言語文化研究科

《後援》台湾・行政院文化建設委員会

2009 9/4[fri] 10/16[fri] 11/7[sat] 12/4[fri]
名古屋大学文系総合館7F カンファレンスホール



陳玉慧
Chen Yu-Hui

第1回 9月4日[金] 1:00pm-5:00pm

陳玉慧(作家)——ドイツ在住、代表作『海神家族』

「『海神家族』における演劇テキスト及びそのナショナル・アレゴリーについて」

朱天心(作家)——代表作『古都』 邦訳あり

「わたしにとっての日本、日本文学」

シンポジウム 「台湾、沖縄、日本の近・現代と文学」

パネリスト：陳玉慧／朱天心／星名宏修(琉球大学准教授)

前野みち子(名古屋大学)／星野幸代(名古屋大学、司会)



朱天心
Chu Tien-Hsin

第2回 10月16日[金] 1:00pm-4:00pm

張小虹(台湾大学教授)——欧米文学理論、ジェンダー、大衆文化

「愛における“不可能な任務”について——『ラスト・コーション』に描かれた性・政治・歴史」

司会：星野幸代(名古屋大学)

シンポジウム 「台湾クィア映画の現在」

発表：松下千雅子(名古屋大学)／張小青(名古屋大学大学院生)

討論：張小虹／松下千雅子(司会)／張小青



張小虹
Chang Hsiao-Hung

第3回 11月7日[土] 1:00pm-3:00pm

垂水千恵(横浜国立大学教授)——台湾文学、日本近代文学

「台湾セクシュアル・マイノリティ文学——邱妙津『ある鱈の手記』」

司会：星野幸代(名古屋大学)



梅家玲
Mei Chia-Ling

第4回 12月4日[金] 1:00pm-3:00pm

梅家玲(台湾大学教授)——中国六朝文学、現代小説

「台湾現代小説における身体政治と青春像」

司会：星野幸代(名古屋大学)



使用言語 ● 日本語・中国語(通訳あり)

連絡先 ● 名古屋大学大学院国際言語文化研究科 星野幸代研究室

Email: hoshino@lang.nagoya-u.ac.jp

【交通案内】

地下鉄名城線

「名古屋大学」駅下車 ①番出口